



山王だより

5月号

令和6年5月1日

名古屋市立山王中学校

TEL: 322-3884 FAX: 322-7367 学校ホームページ <https://www.nagoya-c.ed.jp/school/sanno-j/>

令和6年度スタート

始業式・入学式

4月8日（月）に始業式、翌日の9日（火）に入学式が行われ、令和6年度がスタートしました。「〇〇を頑張るぞ」「〇〇をできるようにする」といった年度はじめの気持ちを大切にして、1年間過ごしてほしいと思います。始業式、入学式において、校長より、次のような式辞がありました。

<始業式での式辞の内容>

「3年生へ」 最上級生として、後輩たちによい姿を見せて、この山王中学校を「けん引」することを期待しています。昨年度の学年目標は「みんなを大切にすること、それが赤ファミリー」でした。お互いを大事にして、リスペクトできたのではないのでしょうか。今年度は、様々な活動が、中学校生活最後となりますので、その様々な活動において、今まで以上に、仲間と喜びを分かち合えるよう「深考」して「親交」できるとよいです。

「2年生へ」 昨年度の学年目標は「共生」でした。「見方」を増やして、「味方」を増やすことができたかと思います。今年度は、学校の中核となる学年です。2年生の仲間と協力できるように想像力を働かせる。3年生とも協力するには、また、後輩となる1年生とどう関わるのかと、想像力を働かせて、学校を盛り上げられるよう「深考」して「親交」できるとよいです。そして、1年後には、3年生からのバトンを受け継ぐことができるようにしてください。

「2・3年生へ」 昨年度、授業を見る機会が何度かありました。その授業では、進んで取り組み、自分の考えをもつ姿、話し合いで友達の考えを大切にして、互いに認め合う様子がありました。今年度も、授業に、進んで取り組み（進行）、自分の考えをもち、互いに認め合って（親交）、自分の学びを深めること（深考）ができるとよいです。



新入生入場



新入生代表 誓いの言葉

<入学式での式辞の内容>

山王中学校の教育目標である3つの「しんこう（親交・深考・進行）」について、次のように話をして、中学校生活を通してできるようにしてほしいと伝えました。

「親しく交わろう（親交）」 皆さんは、広見小学校、露橋小学校、八熊小学校の三校から、山王中学校に進学しました。ですから、出身小学校を問わず、多くの友達と「親しく交わる」「親交」をしてください。

「深く考えよう（深考）」 昨年度、皆さんの先輩が授業に取り組む様子を何度か見ました。その授業では、自分の考えをもつ、話し合いで友達の考えを大切にして、互いに認め合う、そして、友達の考えから自分の考えを深める姿がありました。話し合いで友達の考えを大切にして、互いに認め合うのは、この「親交」。自分の考えをもつ、友達の考えから自分の考えを深めるのが、「深く考えよう」の「深考」です。皆さんも、できるようにしてほしいと思います。

「**進んで行おう（進行）**」 女子バスケットボール日本代表選手の馬瓜エブリン選手は、東京オリンピックで銀メダル獲得、翌年2022年、リーグ制覇を成し遂げています。この時、26歳、まさに選手として最高潮のときに、突然、1年間の休養宣言をしました。けがでもないのに…。休養するのは、「新しいチャレンジへの絶好のチャンス」と考えていた馬瓜選手が挑戦したのは、「バック ドア株式会社」を立ち上げ、ビジネスを始めたことです。そして「新しい自分」を発見できるのではないかと考えたそうです。

中学校生活では、例えば、自分たちで学級での問題点を解決して学級をつくっていったり、全員参加ではない有志の活動があったりします。そこで、大切になるのが、この「進行」「進んで行おう」です。馬瓜選手のように挑戦して「新しい自分」に出会ってください。

その他に 「様々な人を頼りながら、すばらしい中学校生活を！」

中学校生活では、うまくいかないことは多々あるかと思います。そんなときには、ぜひ、先生方を頼ってください。学校にはスクールカウンセラーの方も毎日居ます。皆さんの将来のこと、進路のことを一緒に考えてくださるキャリアナビゲーターの方も居ます。先生方、スクールカウンセラー、キャリアナビゲーターを時には頼りながら、皆さんの手で、すばらしい中学校生活をつくり上げてください。

<新入生代表 誓いの言葉>

小学校と中学校の生活には、とても大きな違いがあるかと思います。より本格的になる部活動や、教科ごとに先生がかわる授業など、小学校との違いに不安な気持ちもありますが、期待やワクワクの方が大きいです。そして何より、この3年間の支えとなるのは、ここにいる93人の友達であり、仲間でしょう。互いに、悩みや不安を分け合い、仲間の幸せを喜び、相手の気持ちを想い合うことで、私たちは立派な中学生として成長していけるのではないかと思います。中学校での3年間は、小学校での6年間に比べると、とても短いですが、卒業するときに「充実した3年間だった」と思えるよう、たくさんの方に挑戦していきたいです。

ナゴヤ学びのコンパス

今年度、大切にしたいこと

今年度より、名古屋市の学びの基本的な考えを示した「ナゴヤ学びのコンパス」の内容について、市内各学校で、子どもの実態に合った教育を考え具現化していきます。

「ナゴヤ学びのコンパス」では、「目指したい子どもの姿」を「ゆるやかな協働性の中で自律して学び続ける」とあります。本校の教育目標に迫るために、今年度、大切にしたいことと、「ゆるやかな協働性の中で自律して学び続ける」との関係性を以下に示しました。



ナゴヤ **ゆるやかな協働性**の中で **自律して学び続ける**

「親しく交わろう【親交】」「進んで行おう【進行】」に迫れるように、
下のような学級を目指します。

- 分からないことがあれば「分からないから教えて」「ここどうやるの?」と安心感をもって聞くことができる学級。
- 困っている子がいたら、「どうしたの?」「こうするといいよ」と寄り添うことができる学級。
- 自治活動（生徒が問題点を捉え、正していく活動）を行う学級。

「深く考えよう【深考】」に迫れるように、

下のように支援していきます。

総合的な学習の時間でのキャリア教育において、生徒自らが、課題を設定して、その課題を追究できるように、教師が支援していきます。

対面式

新入生と2・3年生が顔合わせ

4月10日（水）に対面式が行われ、新入生と2・3年生が顔合わせをしました。

新入生代表の挨拶と、2・3年生代表の挨拶は以下のようです。



互いに挨拶をする生徒

<2・3年生代表の挨拶>

中学校では、本当にたくさんのことが小学校と比べて変化しています。制服を着る、教科ごとに担当する先生が変わる、年5回の定期テスト、先輩後輩の関係が強くなるなど、これだけたくさんの変化があると不安になるかもしれません。怖いかもしれません。しかし、安心してください。皆さんの前にいるのは、この学校で生活してきた先輩です。分からないことがあれば聞いてください。きっと答えてくれます。

中学校では、自分から行動することを大切にしてください。勉強で分からないこと、友達や家族関係など、自分で行動しなければ解決しません。失敗を恐れず挑戦してください。

中学校は、勉強が格段に難しくなります。覚えることが増え、自分から考えなければいけない場面もあります。しかし、楽しいこともたくさんあります。校外学習、体育大会、合唱コンクール、3年生を送る会、小学校以上に仲間と協力し、よりよいものをつくり上げ、絆を深める。それにより、大きな達成感を味わうことができます。

テスト、勉強、部活、委員会と大変なことがあると思います。しかし、それ以上に楽しいことがあります。中学校の3年間はあっという間です。ですから、一日一日や一つ一つの行事を大切に、そして、全力で過ごしてください。



2・3年生代表の挨拶

<新入生代表の挨拶>

これから始まる新しい生活に、期待と希望で胸がいっぱいです。中学校では、小学校にはなかった教科や、学校行事がたくさんあると聞いています。

勉強面では、教科が増えるとともに、今まで以上に内容が難しくなると思います。諦めずに努力していきたいです。また、合唱コンクールや体育大会など、楽しい行事がたくさんあります。どの行事も、みんなと協力して、成功させたいです。

中学校では、今までと環境が変わり、様々な新しい出会いがたくさんあると思います。まだ、分からないことばかりですが、先輩方のようになれるよう、新しいことにも進んでチャレンジしていきたいです。



新入生代表の挨拶